



通信欄

⑤ ゲタ・ナラシ申請者各種確認事項(ゲタ・ナラシ申請者が記載)

農地の有効利用の実施状況 ※確認して✓
営農開始・法人等設立からの期間 ※いずれかに✓
【個人又は法人が記載】 ※該当に✓
【集落営農が記載】 ※該当に✓

※営農開始・法人設立からの期間及び前年の税務申告の状況は、ゲタ対策における交付単価の決定及びナラシ対策をはじめとする経営所得安定対策等の将来的な在り方を検討するための重要な情報です。

◆畑作物の直接支払交付金(ゲタ)

⑥ ゲタの申請作物 ※該当に✓

本年産のゲタについて、申請作物を以下のとおり申し出ます。なお、生産予定面積は様式第2号(営農計画書)に記載した該当作物の合計です。

※以下はゲタの対象となりませんのでご注意ください。
種子用の麦・大豆・そば、麦芽原料用麦(ビール用麦等)、黒大豆、食用植物油用以外のなたね

Table with columns: 対象畑作物, 作付けの有無, 作付け「あり」の場合面積払の収穫後交付を希望. Rows include 春まき, 秋まき, 二条大麦, 六条大麦, はだか麦, 大豆, そば, なたね, てん菜, でん粉原料用ばれいしょ.

※「面積払の収穫後交付を希望」欄は、数量払の交付申請後(収穫量確定後)に面積払を希望する場合、該当作物の「する」に✓してください。

⑦ ゲタ対策数量払の単価選択 ※いずれかに✓

本年6月末時点の状況を基に、以下の単価で申請します。

免税事業者向け単価
課税事業者向け単価(免税事業者向け単価以外)

※免税事業者向け単価を申請する方は、2年前(2期前)の確定申告書等の提出が必要です。

◆収入減少影響緩和交付金(ナラシ)

⑧ ナラシの積立て申出

本年産のナラシについて、本年8月末までに積立金の積立てを行う旨及び対象作物ごとの生産予定面積を以下のとおり申し出ます。

Table with columns: 対象作物, 地域等区分, 生産予定面積. Multiple rows for crop types and regions.

※対象作物ごと、地域等区分(地域別・銘柄別)ごとの生産予定面積を記載してください。

※ナラシの対象作物について収入保険に加入している構成員のいる集落営農は、当該構成員の分を除いた生産予定面積を記載してください。

⑨ ナラシ積立金の積立コースの意向選択

※いずれかに✓

以下の減収に対応した積立金を納付予定です。

10%
20%

【地域協議会等】
【地方農政局等】
様式第1号AとBを両面印刷で利用する場合は記載不要

交付申請者管理コード

0 3 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0